

長田 真里
法学研究科・教授

【研究】

国際家族法関係の研究に関しては、特に国際家事メディエーションにつき、研究者のみならず、実務家との共同研究を進めており、新たなプロジェクトの検討も進めている。

また、国際法学会での報告を契機にビッグデータ関連の研究も並行して進めている。

【教育】

指導していた学生が一名博士号の学位を取得したほか、修士課程で複数の大学院生の指導を継続している。学部や高等司法研究科においても引き続き授業を担当しており、アンケート等の結果でも問題はない。

【管理運営】

大学全体：グローバル連携オフィス員として、主に協定締結やグローバルナレッジパートナーに関連する業務を遂行した。

全学委員会：グローバル・イニシアティブセンターの国際戦略部門部門長として、大学全体の国際広報や国際戦略の見直しを行った。

部局内委員会：法学部教務委員長として職務を遂行した。

【社会貢献】

日本国際経済法学会理事(国際交流委員)として、日韓国際経済法学会シンポジウムの企画立案を担当した。国際私法学会においては年報編集委員会副委員長、査読小委員会委員長として、学会誌の編集並びに査読作業を担った。

国際家事メディエーター養成講座を開催し、国際家事メディエーションを担う人材の養成に務めた。